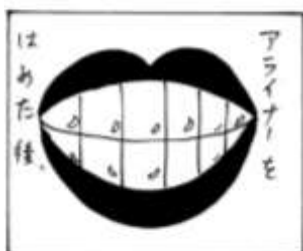




きらり。No.35 から iGO 治療中の患者様小林さんのご協力により、本人直筆 4 コママンガと日記で治療過程をご紹介しますが、今回で最終回です。マウスピース矯正 “iGO...System”¹ 開始から最終チェックまでとなります。

“iGO”4 コママンガ 【チューイー編】



小林の

iGO 日記 part③

矯正前



アライナー
10 枚目
前歯の隙間が
閉じてきた



最終
アライナー
11 枚目



アライナー11 枚目

最終チェック日。

真ん中隙間は、前に比べたらかなり狭くなった。しかし、ぴったりくっつくにはあともう一歩といったところ。ドクターと相談して追加アライナーでやる方向に。再度型取りと、口腔内の写真撮影。

これで次回、今後の方針を決めていくそう。それまでは最後の#11 のアライナー²をはめ続ける事になる。

1ヶ月ほど、この#11 を付けているので、さすがに毎日入れ歯洗浄剤に浸けているとはいえちょっと黄ばんできた。もうしばらくの辛抱だ。

そして、長時間アライナーを付けている時や、外した直後は、上下の前歯が少し痛い。

まだ骨に定着していないからとの事。

地道頑張ろうと思う。

小林さんより

4ヶ月程、アイゴをやってみて、着けたり外したりの手間はありますが、こんなに手軽に歯並びが治せる時代がきたのかと率直に驚きました。ちょっとだけ歯並びが気になるって方はワイヤー矯正よりもはるかに敷居は低いと思うので、迷っていたらやってみてほしいです。

用語説明

1.iGO システム

前歯を対象とした、透明で目立たない、痛くないマウスピース矯正治療。口を開ける時に目につく前歯部の歯並びを段階的に綺麗な歯並び、理想的な笑顔へ近づけていきます。コンピューターでの診査・診断の確定を行います。取り外し可能なので、食事や歯磨きも普段通り行えます。治療期間は1日20時間以上のアライナー装着で、3.5~5ヶ月で完了し、従来のワイヤー矯正より短期間で終了でき、費用も安価です。

2.アライナー

透明なマウスピース型の矯正装置。透明で目立ちにくいので、装着していることがほとんどわからず、見た目によるストレスを感じさせません。

3.チューイー

筒形のシリコンでできています。歯とアライナーをしっかりフィットさせ、歯を動きやすくさせます。

追加アライナー

一部の歯が予定通りに動かない場合や、最終の微調整が必要な場合は再検査を行ない、その資料を基に治療計画を修正して新たなマウスピースを製造します。追加アライナーの費用は必要ありません。

2018 年を振り返って

当科で矯正治療を開始し、沢山の患者さんにマウスピース矯正 iGO をご紹介することができました。

“歯ならび”が整っている患者さん（機能としても審美的にも）は高齢になられてもご自分の歯が多く残っています。

磨きやすい為、虫歯や歯周病になりにくく、左右バランス良く噛むことができるからです。

では、いつ頃から歯ならびに注意するべきなのか？というは様々な見解がありますが、早いに越したことはありません。

例えば子供の指しゃぶりやお口をぽかん、とあけていることも歯ならびが悪くなる原因の一つです。今は3歳位から患者さんへの負担が少なく、安定した結果を得ることのできる矯正方法もあります。お口の状態にあわせた治療法をご紹介しますのでご相談ください。2019年もスタッフ一同皆様の健口づくりのお役にたてるよう一層励む所存です。

大西 聖彦

インフルエンザ流行シーズンです。病気を引き起こす感染症の多くは「手」を介してウイルス・菌が体内に侵入し、発症するといわれています。風邪・インフルエンザを予防するためにも、特にトイレ後・食事の前・外出後は、必ず手を洗いましょう。きらり。新春特別付録として「正しい手洗い方法」を添付します。洗面所等見える所に貼ってご利用ください。